



CAR SECURITY SYSTEM

VE-S37RS 傾斜検知あり
VE-S36RS 傾斜検知なし

簡単マニュアル

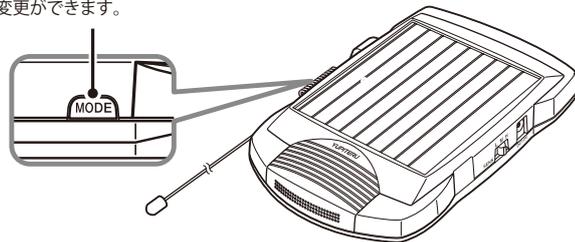
はじめてご使用になる前に

シガープラグコードを接続しエンジンをかけたまま
2時間以上充電してからご使用下さい。



センサーユニット (本体)

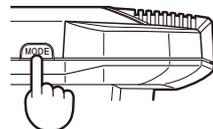
MODE (モード) ボタン
警戒モードの変更や威嚇パターン
の変更ができます。



使用したい警戒モードを選びます。

車のACCをONにしてOFFにします。

1分以内にMODE (モード) ボタンを押して放す。
【警戒モード変更設定】



自動で警戒に入りたい

リモコンで警戒に入りたい

警告・警報時のサイレンは

鳴らす

鳴らさない

鳴らす

鳴らさない

警戒モード確認音 → 『ピッ』
お買い上げ時の設定
●自動警戒モード → ON
●サイレントモード → OFF

警戒モード確認音
→ 『ピピッ』
●自動警戒モード → ON
●サイレントモード → ON

警戒モード確認音
→ 『ピーピッ』
●自動警戒モード → OFF
●サイレントモード → OFF

警戒モード確認音
→ 『ピーピピッ』
●自動警戒モード → OFF
●サイレントモード → ON

※シガープラグコードの接続がない場合は、破線の動作となります。

5秒間ボタン操作をしない、または車のACCをONにすると設定が決定されます。

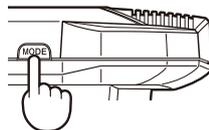
スキャンニングLEDの威嚇パターンを選びます。

※リモコンの電源は予めONの状態にして下さい。

車のACCをONにしてOFFにします。

1分以内にMODE (モード) ボタンを押し続けます。
ピーピーピッと鳴ったら【威嚇パターン変更設定】

一度放し、押すたびにモードが変わります。

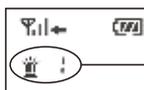


セキュリティが警戒中に、選択したパターンで定期的に点滅し、威嚇効果を発揮します。
※消費電流は、パターン1が最も少なく、パターン10が最も多くなります。
※連続で警戒可能な時間は、パターン1が最も長くなります。

連続で警戒可能な時間の目安 (当社測定値)	
パターン1	約4週間
パターン10	約2週間

※連続警戒可能時間は、使用状況により変わります。あらかじめご了承ください。

MODE (モード) ボタンを3秒以上押す
または車のACCをONにすると設定が決定されます。



決定した威嚇パターンは
リモコンに表示されます